



陽 心

教育目標 自主 健康 奉仕

東陽中学校区の小中学校では、毎月の14日を「トーヨーの日」として『家族団らんの日』を推進しています。12月は14日(日)です。



今月の花

ハンノキ
ドテセナ
ガーベラ
スプレー菊

東陽中学校学校だより 文責:竹田昌彦

2025年も残りわずかとなりました。今年の自分に「よく頑張ったね」と声をかけてあげましょう。目標に向かって挑戦したこと、失敗から学んだこと、どれもが成長の証です。新しい年を迎える前に、今年の自分をしっかり振り返り、次への一歩につなげましょう。



三者面談を終えて 10月28日(火)から11月11日(火)までの



9日間にわたり、保護者の皆様・生徒・学級担任による三者面談を実施しました。お忙しい中、御参加いただき、誠にありがとうございました。今回の面談では、生徒の学校生活や学習状況、家庭での様子について共有し、今後の目標や課題について話し合う貴重な機会となりました。

保護者の皆様からの温かい励ましや御意見は、生徒にとって大きな支えとなり、担任にとっても今後の指導に活かす重要な手がかりとなりました。面談を通じて得られた気づきや目標を、今後の学校生活にしっかりと結びつけていけるよう、学校・家庭・本人が三位一体となって取り組んでまいりたいと思います。引き続き、御理解と御協力をよろしくお願いします。

あいさつ強調週間

11月10日(月)から14日(金)まで、東陽ブロックでは「あいさつ強調週間(あいさつパワーMAX week)」を実施しました。生活委員会が事前にポスターを作成し、全校であいさつの大切さを呼びかけました。期間中は、朝の時間に標語づくりを行い、各クラスの代表作品を昇降口に掲示。さらに、生徒会役員と生活委員が出身小学校を訪問し、児童と一緒にあいさつ運動を行いました。多くの児童が参加し、中学生と笑顔であいさつを交わす姿が見られました。帰りの会では毎日振り返りを行い、「とっても明るく」「うれしい気持ちになる」「よく目を見て」「うちゅういちのあいさつ」というポイントを意識することで、学校全体がより温かい雰囲気になりました。今後もこの取り組みを続け、地域に広がるあいさつの輪を目指します。



11月10日(月)から14日(金)まで、東陽ブロックでは「あいさつ強調週間(あいさつパワーMAX week)」を実施しました。生活委員会が事前にポスターを作成し、全校であいさつの大切さを呼びかけました。期間中は、朝の時間に標語づくりを行い、各クラスの代表作品を昇降口に掲示。さらに、生徒会役員と生活委員が出身小学校を訪問し、児童と一緒にあいさつ運動を行いました。多くの児童が参加し、中学生と笑顔であいさつを交わす姿が見られました。帰りの会では毎日振り返りを行い、「とっても明るく」「うれしい気持ちになる」「よく目を見て」「うちゅういちのあいさつ」というポイントを意識することで、学校全体がより温かい雰囲気になりました。今後もこの取り組みを続け、地域に広がるあいさつの輪を目指します。

薬物乱用防止教室 11/13(木)

1年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。



講師として、薬剤師であり本校の学校運営協議会の委員長でもある佐藤博之先生をお迎えし、「人生の時間をムダにしないために」という題目でお話をいただきました。講話では、薬と薬物の違いや、大麻が中学生にとってゲートウェイドラッグとなる危険性について、身近な事例を交えて分かりやすく説明していただきました。また、薬剤師ならではの視点から、薬の正しい知

識や、誤った使い方をした場合の薬の怖さについても教えていただきました。さらに、大麻に関する正しい知識を身につけるため、「大麻のこれってホント？ウソ？」をテーマにクイズ形式の学習を取り入れ、楽しみながら理解を深めることができました。生徒は、人生を無駄にしないために薬物乱用に陥らない勇気、そして誘われても断る勇気の重要性を改めて認識することができました。



性に関する指導講演会 11/21 (金) 1年生を対象にした性に関する指導講演会が行われました。栃木市子ども家庭センター親子育み係職員の皆様を講師としてお迎えし、「思春期の心と体について考えよう。」と題して、思春期の体のことや心の変化、妊娠の仕組み等についてスライドを交えてお話しいただきました。また、妊婦体験ジャケットを着用し、おなかに赤ちゃんがいるような疑似体験をしたり、赤ちゃん人形を抱っこしたりしました。生徒は真剣な眼差しで話を聞き、人間の性の成熟について、科学的に理解することや自己の性を受けとめ、自他を大切にすることを学ぶことができました。

リサイクル品回収 11/22 (土) 早朝より、地域の皆様、保護者・PTAの皆様の御協力をいただきながら、各地区で集められた段ボールや古新聞紙、アルミ缶等、たくさんのリサイクル品を回収しました。当日は、寒い中でしたが、事故等もなく無事終了することができました。収益金は、大切にに使わせていただきます。御協力ありがとうございました。今回の活動を通じて、子どもたちにも資源を大切にする心を伝えることができ、地域の絆をさらに深める良い機会となりました。



校内人権週間 11/25 (火) ~ 11/29 (土) 校内人権週間として人権について考える取組を行いました。朝の時間には「人権週間プリント」を活用し、身近な場面での人権意識を高める学習を行いました。人権集会は、インフルエンザの学年閉鎖等で延期していますが、人権作文の朗読やアンケート結果の発表を通して、人権の大切さを改めて考える機会としていきます。偏見や差別のない人間関係づくりについて、生徒一人ひとりが自分にできることを真剣に考えていけることを願います。



東陽中学校入学説明会 12/2 (火) 次年度に本校に入学を予定している児童とその保護者を対象として、本校の教育方針や学習の進め方、学校生活の約束事等の説明と児童の体験授業を実施しました。体験授業では少人数グループに分かれて各会場で模擬授業を行いました。最後に部活動紹介として、各部の作成した紹介動画を視聴していただきました。中学校生活を少しでも知り、安心して中学校に入学してもらいたいと思います。

インフルエンザ流行による学年閉鎖と予防のお願い 11月下旬、本校ではインフルエンザ



の流行により、2年生で罹患者が増加しました。11月26日時点で、2年生5クラスのうち3クラスで5人以上の欠席者が確認され、感染拡大防止のため学年閉鎖を実施しました。閉鎖期間は11月27日から3日間で、生徒の健康と安全を最優先にした対応です。閉鎖後は落ち着きを取り戻しましたが、今後も流行の可能性はあります。御家庭でも手洗い・うがいの励行、十分な睡眠、体調不良時の早めの受診など、予防への御協力をお願いします。学校と家庭が連携し、生徒が安心して学べる環境を守っていきましょう。